

あうとのみあ

地域・地元根ざす
公立中高一貫校受験
中学受験・高校受験の
So You! 早友学院

あうとのみあ とはギリシャ語で自立を意味し、早友学院の指導理念を象徴することばです。

今年も学院生はよくがんばりました！！



今年の4月から高校生になる中3の皆さん、中学生になる小6の皆さん、受験（検）学習、本当にご苦労さまでした。それぞれのねばりとがんばり、そして自らの決断で、進学道筋を切り開いたことは、大きな心の成長になりましたね。学院の講師一同は一人ひとりの学院生が受験（検）学習に取り組んだ努力に、おしめない拍手をおくりたいと思います。

また、学院講師と協力して長丁場の受

験（検）学習を支え続けてくださった保護者の皆様にも厚く御礼申し上げます。

学習の場は上級学校へと移ってゆきますが、子ども達の学びの生活はまだまだこれからです。今回の入試結果で人生が決まったわけではなく、これからの学校生活こそが、学院生各自が自らの能力を耕し、さまざまな可能性の種子を撒いてゆく時期になります。

入試を体験して安堵した東の間の今を

引き摺らずに、進学する新学期を展望する学習計画もぜひ立ててください。新たな旅立ちが順調にゆけば、希望と勇気を持って将来への階段を登っていくことができます。早友学院はこれからも学院生の未来を見守り、応援してまいります。

早友学院 学院長
高久 富司夫

合格おめでとう

高校受験 ◆ 私立中学校受験 ◆ 公立中高一貫校受験

◆ 公立中高一貫校受験 ◆

- 両国高附属 28名
- 白鷗高附属 2名
- 小石川中等教育 2名
- 大泉高附属 1名

◆ 私立中学校受験 ◆

- 足立学園 春日部共栄
- 跡見学園 共栄学園
- 上野学園 京華
- 浦和学院 光英VERITAS
- 浦和実業学園 駒込
- 江戸川女子 埼玉栄
- 開智日本橋学園 桜丘

- 貞静学園
- 品川女子学院
- 芝浦工業大学附属
- 芝国際
- 修徳
- 十文字
- 淑徳
- 淑徳巣鴨
- 昭和学院

- 女子美術大学付属
- 専修大学松戸
- 巣鴨
- 千葉明德
- 千代田国際
- 東海大学付属浦安
- 東京家政学院
- 東京農業大学第三
- 東洋大京北

- 中村
- 二松学舎大学附属柏
- 日本大学第一
- 日本工業大学駒場
- 宝仙学園理数インター
- 目白研心
- 安田学園
- 流通経済大柏
- 和洋国府台女子

◆ 高校受験 ◆

【都立高校】

- 小松川
- 青山
- 足立
- 上野
- 江戸川
- 科学技術
- 葛飾野
- 桐ヶ丘
- 蔵前工科
- 江北
- 国際
- 小山台
- 鷺宮
- 忍岡
- 城東
- 墨田川
- 竹早
- 竹台
- 豊島
- 日本橋
- 農産

【私立高校】

- 広尾
- 深川
- 文京
- 本所
- 向丘
- 産業技術高等専門

【国立高校】

- 東京工業大学附属科学技術

【私立高校】

- 桜丘
- 青山学院
- 郁文館
- 上野学園
- 海陽学園
- 関東第一
- 錦城学園
- 慶應義塾ニューヨーク学院
- 國學院
- 駒込
- 駒場学園
- 芝浦工業大学柏
- 芝浦工業大学附属
- 淑徳
- 淑徳巣鴨
- 順天
- 昭和第一
- 杉並学院
- 正則学園
- 正則
- 専修大学松戸

- 大東文化大学第一
- 中央大学
- 中央大学杉並
- 東亜学園
- 東海大学付属浦安
- 東京家政学院
- 東洋
- 東洋女子
- 東洋大学京北
- 豊島学院
- 朋優学院

- 日本大学豊山
- 日本大学豊山女子
- 函館ラ・サール学園
- 文京学院大学女子
- 明治学院
- 安田学園
- 立正大学付属立正

合格体験記

K・S

私が四年生から合格までを通し、大切だと感じたことは大きくわけると三つだ。まず勉強を本格的に始める時期だ。ここで言う「本格的」というのは、授業後や授業の無い日に教室で勉強をするといった事だ。いかに多く本格的な勉強をしたかが合格に結び付くと感じたため、本格的な勉強はなるべく早くからやるべきだと考える。次に勉強する内容だ。自分が得意な分野を極めても、得意な系統の問題が出るかはわからない。だから苦手な分野が本番で出ても大丈夫のように、苦手な分野を得意な分野へかえる程練習することが大切だ。最後に体調管理だ。入試直前も勿論、いつも体調を万全にしておくことで、集中して勉強をすることができる。少しでも合格に近付けるなら質のいい勉強が必要となるため、気を付ける点であると考えている。

K・S 保護者

娘は小三の脳育コースから早友学院に体験として通い始め、公立中高一貫校受検コースに通い始めたのは小四の夏期講習からでした。早友学院を選んだ理由は脳育コースでの先生方の教え方、授業内容が大人にもとても面白く、子供達がいそいそと楽しそうに授業に参加していたからです。読書好きな娘は、塾に行っている時間以外は大抵本を読んでいた。読書は語彙を増やすものとし、学習が終わってからの読書は自由にしていました。受検間近にはさすがに我慢して受検後の読書を楽しむに頑張っていました。受検の目標を「絶対合格」ではなく、「ベストを尽くす」としていたので当日はリラックスできていた様です。受検校を二校に絞り程良い緊張感も保てたと思います。当日の行動を事前に紙に書き、予定通りに行動できたことも慌てることなく良かったと思います。先生方本当にありがとうございました。

N・K

私が両国高等学校附属中学校に合格できたのは、何度も解き直しをしたからだと思います。なぜなら、解き直しをすることで苦手な問題だったものを、得意な問題に変えることができるからだ。私は塾に入ったばかりの頃、記述問題がとても苦手で全くと言っていいほど書くことができなかった。そして、六年のⅠ期に入ったが全くできなかった。すると、「ぐらふだひょう」という資料を分析し、説明する教材が配られた。私はその教材に対してあまり信用を置くことができなかったが、一度解いてみることにした。すると格段に記述力が上昇したのが目に見えた。そのため、最終的に五周解き直しをし、最初と比べて思考力や書く力が大きく増加したように思う。このようなことから、解き直しをすることは試験を受けるには大切だと考えられる。だからこれからも、分からない問題は解き直すことを心がけたい。

N・K 保護者

私達は応援する事しかできないので、体調に合わせた食事作りや勉強しやすいように本人と一緒にプリント整理。おしゃべり好きなので家族での会話（勉強以外の事）を心がけるようにしました。試験直前まで決められた時間の範囲でゲーム、動画鑑賞等していましたが、やる事は終わっているという前提の上だったので楽しんでる最中は邪魔をしないようにし、精神面のバランスを最後まで保つ事ができたと思います。（何かネガティブな言葉がでそうな時は夫婦の間で消化してました）今回の合格でちゃんとコツコツ毎日つまかさねていけば成果が出せると改めて子供に教えてもらう事ができました。本当に感謝です。

K・M

私は新小学四年のころに、早友学院に入塾しました。四年生からたくさん作文を書いたことで、徐々に本番に近い形の作文を書けるようになったのだと思います。また、授業があった日は、まちがえた問題を解きなおしました。これを続けることで、勉強するという習慣をつけることができました。理社の知識には不安がありました。でも、さいぷりやぐらふだひょうを解くことで、自信を持つことができました。本番が近づいてきた一月は、連休特訓や日曜特訓、模試の問題を解き、一つの問題を短時間で正確に解く練習をしました。これが本番で役立ち、合格につながったと思います。この中学受検を

通して「継続は力なり」ということを学びました。いつも楽しい授業をしてくださった先生方、本当にありがとうございました。

K・M 保護者

早友学院には四年生からお世話になりました。入ってみると授業が楽しく、通ううちに両国に行きたいという気持ちがどんどん強くなっていったようです。先生の面白い話や、友達に会うのが楽しかったから、宿題も長時間の特訓も乗り越えられたのだと思います。一月は本番と同じスケジュールで過去問を解いていましたので、過去問を何度も拡大コピーするのが私の役目でした。集中力を切らさないために水筒に何を入れたらいいのかも、模試の段階からよく相談しました。当日見送った後は、受検に挑戦した事を心から褒めてあげたいと思いました。娘にとって充実した三年間を過ごし、成長させて頂いた早友学院に感謝しております。早友学院の先生方、本当にありがとうございました。

T・H

私が本格的に受検勉強を始めたのは五年の冬と遅く、作文は全くと言っていいほどできなかった。そのため、母は一年で間に合うとは思っていなかった。そのころの自分は「書く」という作業に慣れておらず、得意なはずの算数系でも満足のいく結果が得られなかった。しかし、ひたすら課題をこなしていくうちに、速く書くことができるようになった。また、作文も、得意ではないが苦手ではなくなった。さらに、六年の夏ごろから始めた自修会の活用や復習も有効だったと思う。特に自修会は、勉強道具以外にはほぼ無い環境のため、集中して学習できた。これが学力を伸ばせた一番の要因だと感じる。本番直前は、内容が本番に近いものになったが、それが心に余裕を与えてくれたと思う。というのも、特に直前日曜特訓で、雰囲気になれることができたからだ。これにより、本番でもいつも通りにやれたのだと思う。

T・H 保護者

①学習内容・進め方に口を挟まない。元々息子のやり方である程度うまくいっていた事、息子が先生方に全幅の信頼を寄せていたので、水を差したくなかったからです。②優先順位の確認。やりたい事が溢れているので、立ち位置についての声かけです。③休憩を促す。六年生は学校行事も多く、気付かない間に疲労が蓄積されていました。半日程気分転換させ、勉強に戻したりしました。以上、通塾前より大きな深呼吸を繰り返し、自分の怒りを鎮める事に努め、時に噴火し見守る事が唯一親が関わった事です。放っておいてくれたのが良かったと息子に言われたので、これで良かったのでしょうか。小石川にご縁があったのは、息子の努力の仕方が合っていた事と、そこに行きたいという彼の強い思い。そして何より個性と主張強めな彼を理解し認め、ご指導下さった先生方のお陰だと思えます。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

M・M

私は、受検には合格に対する気持ちが重要だと考えます。なぜなら、私自身受検への気持ちが挫折したことがあるからです。五年生の二月ごろから、夏期講習までは、受検勉強をしている感覚がなく塾の宿題だけをこなしていました。その際はまだ両国に行きたい気持ちがありました。しかし、夏期講習を終えると受検勉強の大変さを痛感したのです。そこから十月まで、受検をしたくない気持ちが膨らんでいきました。でも、両国の説明会や見学で合格したい気持ちに戻りました。そして、十一月からはゲームや友達と遊ぶのもやめて勉強に集中したのです。また、自修会に行ったり過去問を解いたりしました。このように、気持ちの変化を重ねて合格にたどり着くことができました。そのため、結局は「合格したい」という気持ちを持って勉強することが一番大切だと思います。早友学院の先生方、沢山の指導をしていただきありがとうございました。

M・M 保護者

私達が受験生の親として最も心掛けていた事は、とにかく本人が自分の意思でやる気を起こせる環境を継続して作っていく事でした。生活時間の声かけや健康管理を大切にしつつ、時には好きな音楽をかけたり、食事を好きなメニューにする等メリハリをつけてサポートしました。夏期講習も終わった九月下旬頃から、合格を目指す気持ちが落ち込んだ時期がありました。しかし、説明会

や学校見学を通じてモチベーションを取り戻した結果、強い気持ちのまま本番まで臨む事が出来たと思います。よく中学受験は本人だけでなく、家族も一丸となって取り組む事が大事だと聞いていましたが、まさにそれを強く体感した一年でした。早友学院の先生方には、本人の性格面などもよく理解していただき、授業以外の時間でも本当に心強いアドバイスを頂戴しました。心より感謝申し上げます。

S・R

私は、両国に合格しました。それは、先生方や親が支えてくれたからだと思います。また、多くしてきた勉強の中でかなり役立つものがあるいくつかあります。一つ目は、ぐらふだひょうです。Ⅰ期のもやⅡ期のものも何周かして、計算や資料を読みとく練習をしました。適性Ⅱの本番の、資料を読む問題で役立ちました。二つ目は、作文の相互採点です。上手い人の文章をまねして自分の作文に取り入れ、ミスに気付き、修正しました。それを生かし、本番の作文も書けました。三つ目は、過去問です。特に、都立のいくつかをピックアップし、過去三年分解きました。過去問で解いたせんいの問題と似た問題が本番で出てよかったです。他にも、テキストで解く問題も役立ちました。これらの勉強をして、合格しました。勉強を教えたり、準備したりしてくれた先生方、本当にありがとうございました。「受験」という経験を、将来に生かし努力したいです。

S・R 保護者

早友学院に通い一番よかったことは「勉強は楽しい！」という雰囲気の中で学ぶことが出来たことです。同じように勉強を頑張るお友達や、頑張りを認めてくださる先生方のおかげで塾が好きになっていったようです。わかりやすいテキストと授業で、だんだんと難しくなっていく受験勉強に自然な流れで取り組むことが出来ました。教材のなかでは特に、「問題の解説」という過去問の模範解答以外の解答例や丁寧な解説がまとめられたものが直前の自習にとっても役立ちました。しっかり復習することで自信がついたと思います。受験まで勉強を頑張る続けられるか？当日、長時間集中できるか？など心配もありましたが、早友学院の特訓を受けるなか、いつの間にか体力が付き遅くなっていったようです。適性検査後に「やりきった。」と言った息子に成長を感じ、とても嬉しかったです。二年間大変お世話になり、ありがとうございました。

S・E

私が受験勉強を始めたのは小学四年生の夏頃でした。当時は勉強があまり好きではありませんでしたが早友学院の先生方や生徒を含めた全体の明るさ、生徒の授業に取り組む姿勢に惹かれこの塾で志望校合格を目指すことに決めました。私は受験勉強において、「復習・解き直し」に重点を置いてきました。具体的には、塾のテキスト、模試、直前日曜特訓の教材の復習です。自分自身、入試の半月前に一度模試の成績が下がっていた時期がありました。しかし、今まであまり目を向けてこなかった復習に取り組んだことで学力と共に成績を上げることができたのです。こうして私が勉強に身が入り、志望校に合格できたのも、両親と先生方の支えがあってこそでした。来年度受験する方も成績が悪くても自分が頑張ってきたことはいつか必ず役に立ちます。だから、現状がどうであれ自分を信じていってください。応援しています。

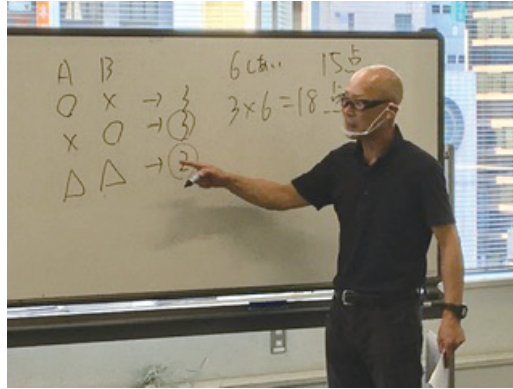
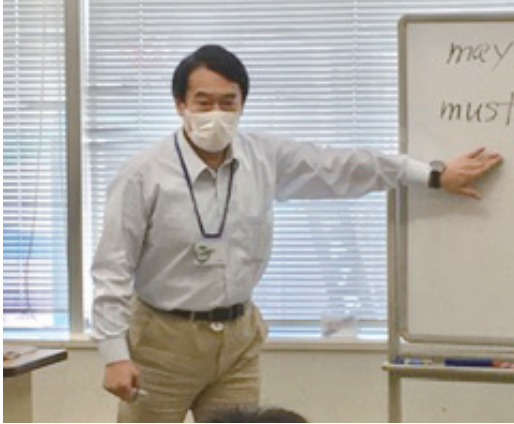
S・E 保護者

二年半、大変お世話になりました。小四の夏期講習の体験を親子でさせて頂いた際、子供が飽きない様工夫を凝らした授業に驚きました。他の塾とは雰囲気は全く異なりました。その時の息子の楽しそうな様子から、ここなら楽しく勉強できると確信しました。家ではふざけてばかりで、11月に入っても家庭学習が足りてなかったため、授業がなくてもなるべく塾に行く様に促し、また面談をこまめにお願ひすることで塾での様子を先生方から教えて頂きました。高久先生から、あまり家庭で勉強、勉強と言わない方が良いと、繰り返しアドバイスを頂きました。特に試験直前は「勉強はいいの？」という一言をぐっとこらえ、息子を信じました。努力すれば結果が出ることを経験でき、本人にとって大きな自信になりました。先生方の熱心かつ子供の気持ちに寄り添ったご指導のおかげです。まるで我が家の様にアットホームで温かい早友学院で学んだことを活かし、大きく羽ばたいていける様、願っています。

小6生・中3生「連休特訓」のお知らせ

来春の受験に備えて、受験生対象の「連休特訓」を開催いたします。

日々、お話していますとおり、受験勉強には日々の積み重ねが重要です。そのことが基礎を固めさせ、理解に加速がついてきます。特に今回の特訓授業は受験生としての意識を高める重要な授業です。生徒・保護者・教師が丸となって、生徒のモチベーションを上げていき、合格を勝ち取りましょう。そして、悔いのない一年にしていきたいと思います。



○連休特訓

受験まで残りは1年もありません。1日たりとも無駄にはできません。毎日の学習を積み重ねていく中で、勉強に手をつけない日があることはなるべく避けた方がリズムを保てます。トップアスリートたちが毎日練習に取り組むように、受験生たちも間を空けず勉強に取り組んでもらいたいと思います。本番さながらの実践演習、解説および解き直し授業で、受験生としての士気を高めていきたいと思います。

小6生

<日 程> 5月3日・4日・5日 13:00~17:00
 <会 場> カメラプラザ (亀戸駅徒歩2分)
 <費 用> 29,040円 (税込)

中3生

<日 程> 5月3日・4日 13:00~17:00
 <会 場> カメラプラザ (亀戸駅徒歩2分)
 <費 用> 19,360円 (税込)

申し込み

必ず早友学院ホームページ (<https://www.see-soyu.co.jp>)、連休特訓申し込みフォームより参加申し込みをお願い致します。

※人数制限を設けておりますので、定員に達した時点で締め切りとします。

令和5年度 都立中高一貫受験(検)の動向

コロナ対応に追われる入試も三回目、例年通りの日程で公立一貫校の入試は行われました。

まず倍率について、以下の表を御覧ください。

定員の増えました注目の白鷺は、応募倍率が昨年の5.43倍から4.55倍に下がりました。5倍を超える学校は桜修館・三鷹の二校だけとなりました。また、武蔵は3倍を切りました。

コロナに対する対応慣れしてきたせいか、都内の受験(検)者は増えていますが、公立一貫は大きな変動は

ありません。その一方で、大学入試改革やコロナでの地元公立中学への勉強面での不安感からか、私立中学の受験(検)は増えています。昨年は距離的に近くて、そう高望みしない「手頃な学校」というような選択をしている傾向が見られましたが、今年は他県に足を延ばして受験(検)するケースも戻ってきています。公立一貫の高倍率を避け、私立の中でも科目数が少なくて済む受験(検)を選んでいるようです。

合格者の中でも私立に流れる層も例年並みもしくは

学校によっては少ないようでした。表の「手続き人員」は、合格者(都立は募集定員通りに合格者を発表する)の中で手続きを行った者の数値です。定員に満たない場合、繰り上げ合格があります。繰り上げ合格者は、合格発表当日に、繰り上げ合格予定者通知書が届きます。順位がついており、1番から順に定員に達するまで繰り上げがなされます。これは男女合同での選定となります。この通知が届いていない受験(検)生は残念ながら、繰り上げの可能性はありません。

今年の大きな変更はコロナ対応の面で特例試験が行われた点です。2月3日にコロナで受験(検)できなかった生徒だけが、出願(申請)できます。特例での募集人員は申請者数÷当該校の一般枠の実質倍率(受験(検)人員を合格人員で除したうえで、小数点以下第3位を四捨五入した数値) = ①とし、①が1に満たない時は募集人員1名、①が1以上の時募集人員を①の数値とする(小数点以下四捨五入)。該当する学校では1名の募集になりました。上記表の右端に受験(検)数と合格者数を付しておきました。選考方法は報告書点が一般枠合格者の報告書点の最低点以上である者のうち、報告書点と面接点を合計した総合成績の順位により決定されるとなっています。一般的に面接点は差がつきにくいと言われていた(※面接の内容は現時点で不明です)が、そうなる、報告書点で合格が決まると言えそうです。さらに、小学校での報告書対策が必要になります。コロナのために受験(検)機会を失う受験(検)生を救う意義があるかもしれませんが、特例措置には適性検査が課されないため、一種の不公平感があるのも否めません。コロナが5類に改められれば、この特例措置は今年だけのものになるかもしれません。

令和5年度 都立中高一貫校応募・受験等の状況

学校名	募集人員			応募人員			応募倍率			受験人員			受験倍率			手続き人員 (2/10 現在)			特例合格 合格者数/ 受験者数
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
小石川	80	80	160	356	389	745	4.45	4.86	4.81	325	360	685	4.06	4.50	4.28	68	63	131	1/2
白鷺	83	83	166	307	439	746	3.70	5.29	4.55	282	412	694	3.40	4.96	4.18	80	79	159	1/4
両国	80	80	160	393	382	775	4.91	4.78	4.84	373	371	744	4.66	4.64	4.65	67	76	143	0/1
桜修館	80	80	160	357	507	864	4.46	6.34	5.40	340	469	809	4.25	5.86	5.06	77	69	146	1/3
富士	80	80	160	267	307	574	3.34	3.84	3.59	257	297	554	3.21	3.71	3.46	77	80	157	1/2
大泉	80	80	160	323	411	734	4.04	5.14	4.59	312	388	700	3.90	4.85	4.38	75	74	149	応募なし
南多摩	80	80	160	308	354	662	3.85	4.43	4.14	303	344	647	3.79	4.30	4.04	78	76	154	1/2
立川国際	65	65	130	213	281	494	3.28	4.32	3.80	204	271	475	3.14	4.17	3.65	64	60	124	応募なし
武蔵	80	80	160	246	225	471	3.08	2.81	2.94	238	215	453	2.98	2.69	2.83	73	75	148	1/2
三鷹	80	80	160	404	520	924	5.05	6.50	5.78	387	500	887	4.84	6.25	5.54	79	77	156	1/2
九段 A	40	40	80	104	104	208	2.60	2.60	2.60	95	91	186	2.38	2.28	2.33				該当なし
九段 B	40	40	80	177	230	407	4.43	5.75	5.09	157	219	376	3.93	5.48	4.70				1/3
九段合計	80	80	160	281	334	615	3.51	4.18	3.84	252	310	562	3.15	3.88	3.51				1/3

※枠は各1

新小岩教室長 依藤 聡